最高責任者としての素養

教育的愛情 人権意識 倫理観 責任感 コミュニケーション力 想像力 人間性 学び続けようとする力

アセスメントカ マネジメント力 ファシリテーション力 的確な判断力・決断力

園長の役割		
園経営ビジョン の構築と実行	 □実態把握と分析力 ・園内外の実態(子どもの遊び・生活、保護者・地域からの期待、保育教諭の力量、園内環境等)を把握し、園経営における強みと課題を明らかにする。 □教育施策等の理解を基にした企画力 ・社会の動向、国や市の教育施策及び園の実態を踏まえ、園経営ビジョンを構築する。 □検証と改善力 ・保育目標の実現状況や教育・保育課程の実施状況を確認・分析し、改善方針を立案し実施する。 	アセスメント
組織づくりと管理運営	 □人材育成力 ・保育教諭一人一人の資質・能力やキャリア段階を的確に把握し、指導・助言を行うとともに保育教諭の能力や適性、課題意識や将来展望に応じた分掌配置を行う。 ・より質の高い教育・保育を実現するため、保育教諭が意欲的に新たな指導方法を学び続けることができる体制を構築する。 □危機管理力 ・安心・安全な環境づくりに取り組み、リスクマネジメントを徹底する。 ・服務監督者としての自覚をもち、職員の倫理観を高めるとともに、信用失墜行為の根絶を図る。 □働き方改革の推進力 ・「園における働き方改革プラン」に基づき、保育教諭が心身ともに健康を維持し、教育・保育の質を高め、園児の資質・能力の向上を図ることができる環境を整える。 	マネジメント
地域連携、園内外との コミュニケーション	□合意形成力・園経営ビジョンを園内外(園児、保育教諭、近隣園、小学校、保護者、地域等)と共有する。□教育資源の活用力・園と地域の連携及び協働の取組を推進し、組織的かつ計画的に教育活動の質の向上を図る。	ファシリテーション
【基本姿勢】 ○育みたい資質・能力を身に付けた子どもの育成		

○「子ども本位」の視点に立った子育て支援